

千葉工業大学 建築都市環境学科
千葉工業大学大学院 建築都市環境学専攻

沿革

建築都市環境学科は、従来の工学部建築学科と土木工学科が母体となって、2003年度から学科改組により新しく構成された工学部に設置された学科です。建築学科および土木工学科は1963年4月に設置されました。以来今日まで数多くの優秀な人材を輩出し、約5,000名の建築学科卒業生と約4,500名の土木工学科卒業生、約1,000名の建築都市環境学科卒業生が社会で活躍しています。

- 1942年 (旧制) 興亜工業大学 設立
- 1946年 (旧制) 千葉工業大学 に改称
- 1950年 (新制) 千葉工業大学 設置
- 1963年 建築学科・土木工学科 設置
- 1987年 大学院工学研究科修士課程 (土木工学専攻) 設置
- 1989年 大学院工学研究科修士課程 (建築学専攻) 設置
- 1990年 大学院工学研究科博士課程 (土木工学専攻) 設置
- 1992年 大学院工学研究科博士課程 (建築学専攻) 設置
- 2003年 建築学科・土木工学科を「建築都市環境学科」に改組
- 2004年 大学院工学研究科建築学専攻・土木工学専攻を「建築都市環境学専攻」に改組
- 2011年 研究室・実験室 (一部)・製図室 新2号棟に移転